

【概要・一般目標：GIO】

【學習目標・行動目標：SB0】

- | 回数 | 授業計画・学習の主題 | SB0
番号 | 学習方法・学習課題
備考・担当教員 |
|----|-----------------------------------|-----------|----------------------|
| 1 | 実習のオリエンテーション：実習の目的と進め方、アセスメントの設計 | 1 | ワークショップ |
| 2 | 公衆栄養アセスメント：食事記録の面接確認と重量換算 | 2 | ワークショップ |
| 3 | 公衆栄養アセスメント：食事記録の解析（栄養素、食品群別摂取量） | 3 | ワークショップ |
| 4 | 公衆栄養アセスメント：料理レベル、食事バランスガイド等を用いた診断 | 3 | ワークショップ |
| 5 | 公衆栄養アセスメント：対象者の食事摂取基準を算出し診断する | 3 | ワークショップ |
| 6 | 公衆栄養アセスメント：食事と健康データ、生活因子データの関係の分析 | 4 | ワークショップ |
| 7 | 前半（食事調査と解析）の発表会 | 1～4 | ワークショップ |
| 8 | 自治体の健康、栄養データから課題の把握 | 5 | ワークショップ |
| 9 | 自治体の栄養課題に対応した目標の設定 | 6 | ワークショップ |
| 10 | 既存の対策を調べる | 7 | ワークショップ |
| 11 | 栄養プログラムの計画 | 7 | ワークショップ |
| 12 | 栄養プログラムの計画 | 7 | ワークショップ |
| 13 | 評価計画作成 | 8 | ワークショップ |
| 14 | 後半（自治体の公衆栄養計画）の発表会 | 5～8 | ワークショップ |
| 15 | まとめ | | |

【評価方法】

【 履修上の留意点 】

グループでのワークショップ形式ですめるため、積極的な参加をしなければ学習効果はあがらない。